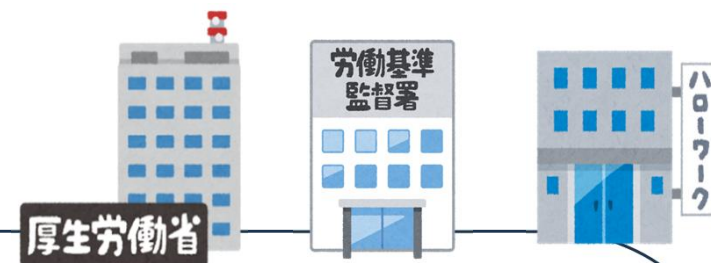


メッセージ

富山労働局を選んだ理由は？



- ・業務説明会に参加した際に、職員の方の話を聞き、働きやすい雰囲気を感じたから。また説明会で聞いた「労働行政のエキスパートとして働く」という言葉に惹かれました。
- ・人生の中で多くの時間を占める「労働」の面において国民のために働くことができる。（人が生きていく上でとても重要となる部分に携わることの魅力を感じたから。）
- ・労働は、誰にとっても身近で重要なものなので、その労働に関する知識を得て、周りの人を助けたいと思ったから。
- ・幅広い年齢、様々な事情を抱えた方と接することで、色々な経験を積むことができ、自分自身の成長につながると感じたから。
- ・自分が就職する立場になり、働いて収入を得るといった生活の基盤に関わる労働局の仕事を身近に感じた。就職前の不安に寄り添い、就職後も安心して働くことができるよう国民を支える労働局の仕事の魅力を感じたから。
- ・結婚、子育て、介護、病気など、ライフステージの変化に対応した「仕事と両立するための支援制度」が充実しており、安心して働くことができる職場環境だと思ったから。
- ・富山労働局は、原則県内異動で転居の必要がなかったから。

富山労働局を選んで「よかったな～」と思うときは？

- ・自分のタイミングで休暇が取りやすいところ。疲れたな～と思ったときにリフレッシュのための休暇が取れる面はとてもありがたいです。
- ・自分が失敗してしまったときに、上司や周囲の方々が優しくフォローしてくれたとき。
- ・最初は、ベテランの上司の方のサポートがあること。また、業務の進め方で不安を感じたらすぐに相談できるところ。
- ・求人受理部門にいますが、求人票の見直し等を提案した後に、採用が決まったと連絡があると、役に立てたと実感でき、とてもやりがいを感じます。
- ・繁忙期に残業となることはありますが、基本的に残業が少なく、ワーク・ライフ・バランスが尊重されているところ。
- ・周りの方がすごく優しく、分からないことは丁寧に教えてくれるところ。
- ・直接、人と接する仕事が多いため、感謝されることも多く、利用者の方の力になれたと実感できるところ。



「大変だな～」と感じたときは？



- ・専門知識の習得や法改正への対応。
- ・電話や窓口対応における制度等の説明。
- ・部署にもよりますが、時期によって業務量が大きく異なるところ。
- ・仕事を覚えて慣れるまでは大変ですが、周囲の方からのフォローや、根拠を調べたり、過去の資料を振り返ったりしていくことで、少しずつできることが増えていきます。
- ・保険料の決定に関する処理など、お金の直接関係する業務を行うときは責任を感じます。
- ・国の職員であるため、自分の仕事は国が行ったことになる責任を感じる時。

職場の雰囲気教えてください！

- ・部門内のコミュニケーションがとりやすく、分からないことは聞きやすい雰囲気です。
- ・有給休暇の取得を積極的に推奨しており、プライベートとの両立がしやすいです。
- ・仕事のことはもちろん、趣味などのプライベートなことも気軽に話すことができる雰囲気です。特に、同世代の職員が多いため、仕事面での悩みや不安があったとしても相談しやすいです。
- ・自分の意見や考えを発言しやすい環境です。
- ・困ったときは、上司や同僚などに相談しやすく、職場全体が明るい雰囲気です。